

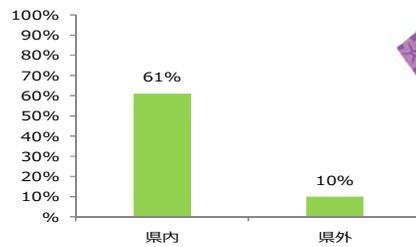
かりゆしウェア デビュー してみませんか？

6月1日はかりゆしウェアの日。沖縄のビジネス街が一気に南国の明るい雰囲気になり、いよいよ夏本番といった感じがします。沖縄では毎年4月から11月までをかりゆしウェア着用奨励月間としており、最近では冬でも着用できるように長袖のかりゆしウェアも登場するなど、沖縄の生活にすっかり浸透しています。

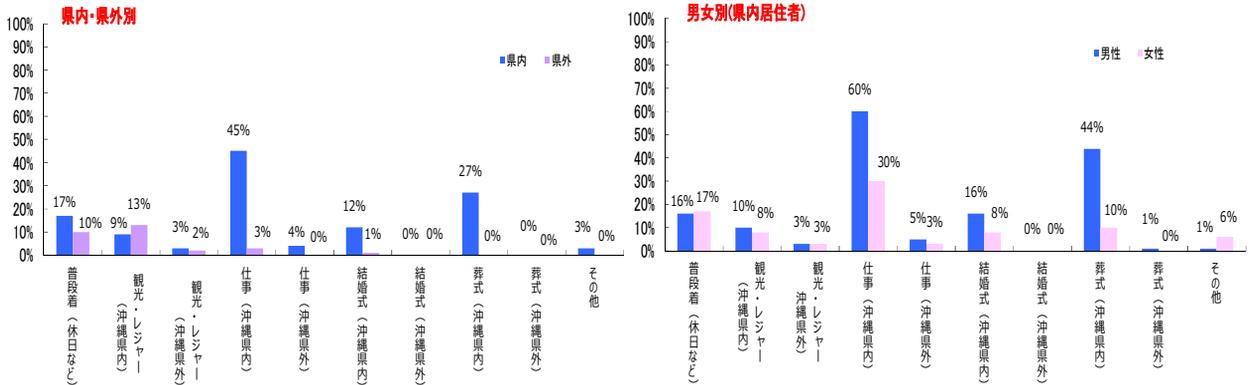
今回はかりゆしウェアについて、沖縄総合事務局の「かりゆしウェア」に関する調査より調べてみました。

まず、県内・県外別のかりゆしウェアの所有の状況についてみると、県内居住者の61%、県外居住者の10%がかりゆしウェアを所有しています。

県内・県外別のかりゆしウェアの所有



かりゆしウェアの主な着用シーン(複数回答)

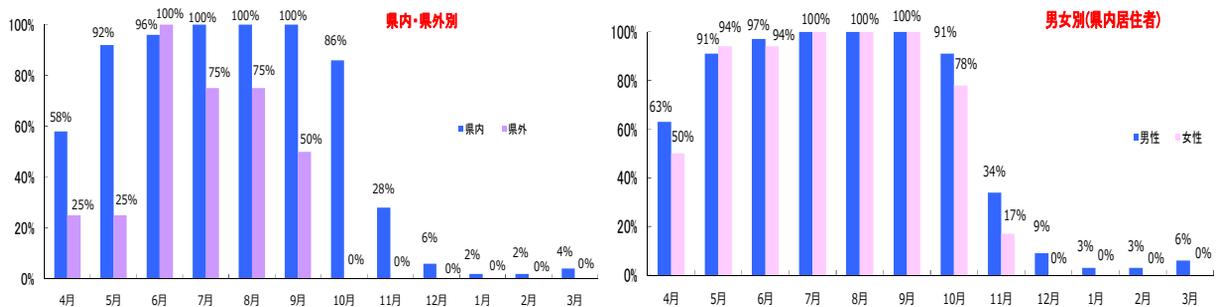


次にかりゆしウェアの主な着用シーンについて県内・県外別と男女別にみてみます。

県内・県外別にみると、県内居住者は「仕事 (沖縄県内)」が45%と最も多く、ついで「葬式 (沖縄県内)」が27%、「普段着 (休日など)」が17%の順となっています。また県外居住者は「観光・レジャー (沖縄県内)」が13%、「普段着 (休日など)」が10%となっています。

また、男女別にみると、男女ともに「仕事 (沖縄県内)」「葬式 (沖縄県内)」「結婚式 (沖縄県内)」の順となっており、すべてにおいて男性の着用が女性を上回っています。

かりゆしウェアの着用期間



最後に、かりゆしウェアに着用期間について県内・県外別および男女別に見てみます。

県内居住者は5月~10月に着用率が80%を超えており、多くの人はこの期間に着用しています。県外居住者はクールビズが始まる6月が100%と最も多く、7~9月は半数以上の人々が着用していますが、衣替えとなる10月には着用がなくなります。

県内居住者は男女ともに5月から9割を超えています。また女性は12~3月の着用が見られないのに対し、男性では3~9%程度の着用が見られます。男性用の長袖のかりゆしウェアが普及しているからと考えられます。

夏でも冬でも着ることができるかりゆしウェア。まだかりゆしウェアを持っていないという方、ぜひ今年はかりゆしウェアデビューしてみませんか？

資料：沖縄総合事務局 「かりゆしウェア」に関する調査

※着用率の算出方法

ビジネスウェアとしてかりゆしウェアを着用している人の1年間における着用期間を元に、月別の着用状況を整理して着用率を算出。

分母はビジネスウェアとしてかりゆしウェアを着用し、着用期間が決まっている人の人数、分子は当該月が着用期間に含まれている人の人数。